

2005年(平成17年)11月18日

各 位

会社名 株式会社 ティン  
 代表者名 代表取締役社長 市野 諒  
 (JASDAQ・コード番号 7217)  
 問合せ先 管理課副部門長 小野 賢  
 (TEL. 045 - 810 - 5511)

## 平成18年3月期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成17年5月25日に公表いたしました平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成18年3月期連結通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,113	886	516
今回修正予想(B)	4,999	757	453
増減額(B-A)	113	128	63
増減率(%)	2.2	14.5	12.3
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	4,519	740	392

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 68円16銭

#### 2. 平成18年3月期単独通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 期末配当金
前回発表予想(A)	4,645	753	436	20円52銭
今回修正予想(B)	4,462	586	350	19円09銭
増減額(B-A)	183	167	86	1円43銭
増減率(%)	3.9	22.2	19.8	-
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	4,377	752	401	16円08銭

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 52円70銭

#### 3. 修正の理由

上期においては、平成17年11月11日付で公表した平成18年3月期中間業績予想の修正理由のとおりであります。

下期においては、海外売上高は市場の拡大、円安等から増加が見込まれますが、国内売上高は個人消費の伸び悩みから低迷が予想され、また、損益面では原価改善を目的とした加工部品の内製化を促進するものの、開発および国内営業の強化による費用の増加等の影響により、通期における売上高、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見通しであります。

1株当たり期末配当金については、連結ベースの業績に連動しておりますので、上記業績予想の修正に伴って修正いたします。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上